

自立分散型エネルギー生産に関する学習会 と発酵プラントやIoT 推進ラボの設備見学

主催：静岡県資源環境技術研究会、静岡県工業技術研究所

静岡県中西部は付加体という厚い堆積層からなり、付加体の深部地下には大量の地下水と天然ガス（メタン）が含まれます。静岡大学の木村浩之教授は、付加体の地下圏微生物によってメタンが生成されることを見出し、付加体の深部地下水（温泉水）とそこに含まれる微生物群集を利用したエネルギー生産システムを開発しています。このシステムでは、堀削井から地下水を揚水し、有機物を添加して微生物を利用したメタン生成を行うと共に、バイオリクター内の微生物叢を制御して水素ガスを生成することもできます。

本学習会では、令和2年度客員研究員招聘事業にて木村教授を講師にお招きし、温泉からメタンや水素ガスを生成する自立分散型エネルギー生産をご紹介します。また、木村研究室が研究に使っている小瀬戸バイオリクターも見学させていただく予定です。さらに、2班で交代しながら、工業技術研究所の小型メタン発酵実験プラント、IoT 推進ラボの展示体験室及び研修室等も見学させていただく予定です。

下記のとおり開催いたしますので、皆様のご参加をお待ちしております。

- ◆日時 令和2年9月14日（月）14：00～16：45 【受付13：40～】
- ◆会場 静岡県工業技術研究所 1階 講堂（静岡市葵区牧ヶ谷2078）
- ◆参加費 無料
- ◆定員 20名（先着順）
- ◆内容
 - 1）自立分散型エネルギー生産に関する学習会（30分）
演題：付加体エネルギー生産システムについて
講師：国立大学法人 静岡大学 教授 木村浩之 氏
 - 2）設備見学について <2班に分かれて見学>
 - ア）エネルギー関係の見学（60分）
 - ①小瀬戸バイオリクター/静岡市葵区小瀬戸
 - ②メタン発酵実験プラント/工業技術研究所内
 - イ）IoT 推進ラボ関係の見学（60分）
 - ①IoT 推進ラボ-展示体験室/工業技術研究所内
 - ②IoT 推進ラボ-IoT 研修室/工業技術研究所内
 - 3）質疑等について（15分）

- ◆その他 小瀬戸との往復は、各自の車でご移動をお願いします（約15分/片道）。特に休憩時間は設けていないので、水分補給等は適宜ご調整ください。

【新型コロナウイルス感染症対策について】

技術相談等でのご来所への対応方針や静岡県公式HP等をご参照の上、感染防止にご留意いただき、三密の回避等にご協力お願いいたします。

- ※参加人数については、20名以下に制限させていただきます。
- ※体調不良等がございましたら、無理なさらすご欠席ください。
- ※ご参加に際しては、マスクのご着用を必須とさせていただきます。
- ※消毒剤等を用意しておきますので、充分にご活用ください。
- ※交通安全を含め、各自で安全確保に充分にご注意ください。

